**令和５年度「強みの見える化・魅せる化プロジェクト～知財の力を稼ぐ力に！～」**

**（知財経営定着伴走支援・支援人材育成事業）支援先企業**

**応募用紙**

令和５年　　月　　日

**１．企業概要**

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな |  |
| 企業名 |  |
| 所在地 | 〒　　　　－　　　　 |
| 最寄駅 | **（最寄駅・バス停）**　　　　　　　　　　　　　駅・停**（路線名）**　　　　　　　　　　　　線　　　　　　　　　　　　より徒歩　　　　　　　分 |
| URL |  |
| 連絡担当者 | 所属 |  | 役職・氏名 |  |
| TEL |  | E-mail |  |
| 従業員数 | 　　　　　　　　　名 | 資本金 | 　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 設立 | 　　　　　　　　　年 |
| 業種 | 　　　　　　　　　業　（主要商品・サービス等：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 年商(直近３年） | 　　　　　　　年： 　　　　　　　　　 円　　　　　　　年： 　　　　　　　　　 円　　　　　　　年： 　　　　　　　　　 円 |
| 主要事業の概要 |  |
| 知的財産※わかる範囲で構いません |  | 特許 | 実用新案 | 意匠 | 商標 |
| 取得済 | 　　　　　件 | 　　　　　件 | 　　　　　件 | 　　　　　件 |
|  | 出願中 | 　　　　　件 | 　　　　　件 | 　　　　　件 | 　　　　　件 |
| 専門家活用経験 | □　個別に専門家と契約をして活用したことがある（あてはまる場合、以下にもチェック）　　　□　弁理士　　□　弁護士　□　中小企業診断士　□　税理士　　　□　その他コンサルタント等（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　公的支援事業で専門家を活用したことがある（あてはまる場合、以下にもチェック）　　　□　弁理士　　□　弁護士　□　中小企業診断士　□　税理士　　　□　その他コンサルタント等（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　専門家の活用経験はない |
| お付き合いのある支援機関 | □　INPIT知財総合支援窓口　　□　金融機関（　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　自治体　□　商工会・商工会議所　□　よろず支援拠点　□中小企業団体中央会□　公設試験場　　□その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**２．応募理由等**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募理由 | ①応募のきっかけ□ 関東経産局WEBサイト　□ 金融機関からの紹介（金融機関名：　　　　　　　）□ INPIT知財総合支援窓口からの紹介　□ 自治体からの紹介□ 商工会・商工会議所からの紹介　□ よろず支援拠点からの紹介□ お付き合いのある専門家からの紹介　□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）②応募に際しての熱意や背景等（自社が今後目指したい姿・目標にも触れてください）③現在抱えている経営課題④期待する支援内容 |
| 関心のあるテーマ | （あてはまるものすべてにチェック）□　自社の強みの見える化・棚卸　　□　自社の強みを適切に守る戦略□　自社の強みのさらなる発展・用途展開等　　□　ブランド力強化□　デザイン経営・活動　　□ 新製品・サービス開発／新規事業開発　　□　販路開拓□　ビジネスモデル構築　　□　事業承継（親族・社内）　　□　事業承継（M&A）　　□　海外展開　　□　社内体制強化　　□　DX　　□GX□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**３．事業環境**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業環境全般に関する状況 | ①主たる顧客の属性（業種・規模（BtoCの場合は年齢層等）、お客様の困りごと・ニーズ等、主要なお客様のイメージがわくよう記載ください）②競合他社の存在（認識している競合他社の存在有無、自社との違い等を記載してください）③自社の特徴（自社のビジネスの流れや強み・弱み等を整理してください）④気になっている社会動向変化（自社にとって有利となる変化、脅威となる変化について気になっていることがあれば記載してください） |

**４．体制**

|  |  |
| --- | --- |
| 支援参加者 | （採択された場合に貴社から参加するメンバーを記載してください。部署・役職・氏名等） |
| WEB会議対応 | 採択後における状況次第では、WEB会議形式を採用する可能性があります。貴社の状況について、以下の中から当てはまるもの全てにチェックしてください。□　Teamsを使用可能　　　□　Zoomを使用可能□　その他、使用可能なWEB会議ツールがある（具体的に：　　　　　　　　　　）□　上記いずれも使用経験がないが、採択されたら必要に応じて使用したい□　いずれも使用不可 |

**５．応募前のチェックリスト**

□　本申込書の内容について、事務局から問い合わせ・個別面談依頼等があった場合、対応することに了承する。

□　2024年２月までに4～５回程度の専門家による支援を受けることに了承する。

□　支援事例集の作成に対する協力を行うことや、支援事例集を公表することに了承する。
※公表前に事前確認をしていただきます

□　依頼があった場合、成果報告会（3月頃開催予定）での発表を行うことに了承する。

□　支援の場に地域の支援機関（INPIT知財総合支援窓口等）が同席すること及び本事業終了後に必要に応じて同機関と取組を進めていく意欲がある。

□　支援内容を記録した書類を、支援参加社内で共有することに了承する。

□　その他、公募要領記載された応募要件や個人情報保護方針等に了承したうえで応募する。

＜応募に際してのお問い合わせ先＞

応募に際してのご不明点や面談依頼等がございましたら、以下、事務局までご連絡をお願いいたします。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

知的財産コンサルティング室　　担当：佐々木、上野

TEL: 03-6629-6664

E-mail: ip-keiei@murc.jp